

「緑の健都」次なる活力と



令和4年、市民の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は市政の進展に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。



亀山市長 櫻井 義之

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、これまでの市民の皆様のご努力、エッセンシャルワークに携わる皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。長引くパンデミックのなか、次なる第6波に備えるため、今後も県はじめ関係機関と協働し、地域医療体制のケア、円滑なワクチンの追加接種に努めてまいります。さらには、コロナ終息後の「ニューノーマル（新たな日常）」を見すえた、しなやかな地域社会への転換、真の健康都市への深化を目指してまいります。

一方、少子高齢社会の進展を背景に、人生100年時代に備えた安心の共生社会の構築、若者の定住促進と魅力ある市街地の再生を急ぐとともに、

未来へ向けて



DX(デジタル変革)によるスマート社会への対応にも万全を期してまいります。さらに、合併以来17年間にわたり発掘調査を重ねてきた「鈴鹿関跡」が国史跡として昨年指定されましたが、亀山市の強みである地域力と文化力に一層の磨きをかけたいと考えます。そしてまた、四半世紀以上の長きにわたる「リニア中央新幹線・三重県停車駅」の市内への誘致は、いよいよ新たな段階へと入りました。これを確実なものとするべく「オール亀山」の市民力を結集するとともに、多様な産業立地・雇用の創出を進めるなど、次なる活力と未来へ向けた着実な成果につなげてまいります。

時代の変革期にあって、これら諸課題に迅速かつ的確に対応していくため、本年4月には組織機構改

革を行います。また来年度には、令和4年度から7年度までの市の中期戦略「第2次総合計画・後期基本計画」がスタートいたします。新たな計画の初年度を新体制で力強く踏み出したいと決意を新たにいたします。

清々しい新年を迎え、希望と信頼の「開かれた市政」を基本理念に、将来都市像『緑の健都 かめやま』の実現に向け、オール市役所あげて最善を尽くしてまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が市民の皆様方におかれまして、ご健勝で幸多き年でありますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。